

地区名	—	市町村名	十和田市
組織名	一本木沢ビオトープ協議会	活動実施時期	令和5年7月22日
取組概要	・生き物観察会	情報提供者名	上北地域県民局 地域農林水産部

タイトル：「ナイトハイクホテル観察会」

令和5年7月22日（土）に十和田市にある一本木沢ビオトープにて「ナイトハイクホテル観察会」が開催されました。

一本木沢ビオトープは県の事業※で整備されたビオトープで、市民の憩いの場や自然学習の場として利用されています。今回行われたホテル観察会もその一環で、今年は2年ぶりの開催となり、保護者を含む27名が参加しました。

最初に十和田東コミュニティーセンターに集合した参加者は、北里大学の柿野先生からビオトープの役割やホテルの生態について講義を受けたのち、一本木沢ビオトープへと向かいました。



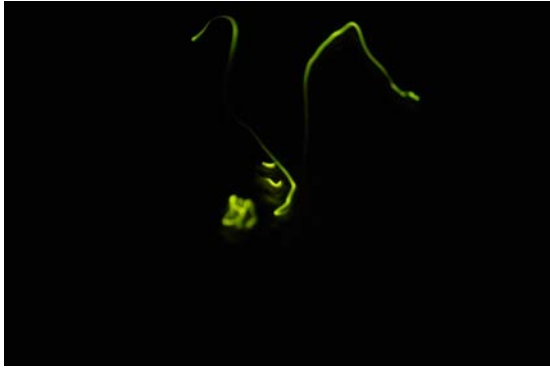
【ホテルについての講義】



【出発前の集合写真】

ビオトープ周辺のホテルが生息する水辺に到着すると、ホテルを驚かさないようにライトを消してじっと目を凝らします。まだ日が沈み切っていない最初の頃はなかなか見つかりませんが、周囲が完全に暗くなると時折ほのかな光を放ちながら飛び立つホテルが見られました。また時間が経つごとにホテルの数は徐々に増え、複数のホテルが一斉に光りながら飛び交った瞬間には参加者たちは思わず歓声を漏らしていました。

※県営一本木沢地区農村振興総合整備事業（H9～16）



【飛び交うホタルの光】



【参加者の襟もとにとまったホタル】

今年の観察会は梅雨明け直後で湿度と気温が高く、ホタルの飛翔に最適な環境での開催となり、例年以上に多くのホタルを確認することができました。観察会に参加した子供たちにとって、記憶に残る経験になったと思います。

☆ホタルを観察するうえでの諸注意☆

- ホタルの生息地を懐中電灯、カメラのフラッシュ等の強い光で照らさないようお願いいたします。発光障害が生じ、繁殖に支障が出る可能性があります。
- ホタルは水辺に生息していますので、観察の際は昼間に地形を確認し、誤って転落しないよう十分に注意してください。
- ホタルの生息地で虫よけスプレー、殺虫剤等を散布しないでください。虫刺され対策は事前に行ってから臨んでください。